関係者外秘 申請年月日：2025年　　月　　日

※申請する認定種別を選択して✔を記入してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| エンジニアリング系学士課程 |  | 情報専門系学士課程 |  |
| エンジニアリング系修士課程 |  | 建築系学士修士課程 |  |

適用基準：2019年度~

一般社団法人 日本技術者教育認定機構

会長　　岸本　喜久雄　殿

技術者教育プログラム予備審査申請書

（2025年度適用）

以下のとおり予備審査を申請いたします。

※ 本申請書を作成するにあたっては、本申請書様式の後ろに添付されている「申請書記入上の注意」をよくお読みください。

【申請者】

申請教育機関名称（大学名、高専名など）：

所属・役職：

氏名：

氏名(カナ)：

連絡先　〒

住所：

TEL：

E-mail：

【プログラムの情報】

（１）教育機関およびプログラムの責任者

１）JABEE対応責任者（4月以降に担当される方）

所属・役職：

氏名：

氏名(カナ)：

連絡先　〒

住所：

TEL：

E-mail：

２）プログラム責任者（4月以降に担当される方）

所属・役職：

氏名：

氏名(カナ)：

連絡先　〒

住所：

TEL：

E-mail：

（２）予備審査申請プログラムの名称

教育機関の名称（プログラムが所属する大学、高専、学部、学科、専攻科、研究科、専攻など）：

プログラムの名称：

大学、高専、学部、学科、専攻科、研究科、専攻などの名称の英語表記：

Program Title：

（３）予備審査を希望する認定分野の名称：

（４）予備審査申請プログラムの内容

プログラム内容の概要：

プログラムのWebサイト（URL）：

（５）本審査（新規審査）の認定申請予定年度

該当するものにチェック（✓）

（　）2026年度　（　）2027年度　（　）2028年度　（　）2029年度以降

注：記入していただくのは現時点の予定であり、実際の新規審査の認定申請が上記のチェックした年度と異なっても問題ありません。

（６）予備審査フォローアップの申請予定

該当するものにチェック（✓）

（　）あり　フォローアップ申請予定年度 [　　　　]

（　）なし

注：記入していただくのは現時点の予定であり、実際の予備審査フォローアップ申請の有無や申請年度が上記と異なっても問題ありません。

以上

**チェックリスト（様式１）**

時期の記載は西暦でご記入ください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| チェック項目 | 確認の結果  (該当する□を■に変え、下線部に数字あるいは適切な文章をご記入ください) | コメント  （必要に応じ簡潔に） |
| (1)学習・教育到達目標の公開 | ・公開の時期は  　　　　年　　月  ・公開の方法は |  |
| (2)履修者の決定  ・決定ルールの有無  ・履修者決定の時期 | ・決定ルールを　　　　年　　月に設定  ・履修者決定の時期は　学年時の　月  ※(4)項のチェック項目1の形態のように、入学と同時に履修者が決定する場合には、本欄には記入せず、コメント欄にその旨を記入願います。 |  |
| (3)プログラム名 | ・プログラム名の決定時期  　　　年　月  ・プログラム名の公開開始時期  開始時期：　　　年　月  公開方法：  ・「プログラム名に関する注意」および「JABEE認定プログラムProgram Titleの付け方について」の確認  □確認済み |  |
| (4)プログラムの形態 | □ 1. 学科(※1)全体で本プログラムを構成している  □ 2. 学科の中に本プログラムとそれ以外の部分がある(※2)  以下は高専を除く  □ 3. 複数の学科全体で本プログラムを構成している  □ 4. 複数の学科で本プログラムを構成し、構成する学科内には本プログラム以外の部分がある(※2)  □ 5. 建築設計・計画系学士課程および修士課程の計6年間の課程からなるプログラムである  □ 6. その他(※3)（　　　　　　　　　） |  |

※１ 高専の場合には「専攻科」、修士課程の場合には「専攻」とする。

※２ 本プログラム以外の部分はJABEE認定、非認定のどちらの場合も含み、その部分にプログラム名称（ｘｘコース等）が付与されている場合も付与されていない場合も含む。

※３ 1から5までの分類に当てはまらない場合には、6（その他）を選択し、形態を記入する。

申請書記入上の注意（本項目の説明文〔３ページ分〕は申請書への添付は不要です。）

適用する基準は、日本技術者教育認定基準（2019年度～）の共通基準および個別基準です。

１）認定種別の選択：

申請する認定種別に応じて、エンジニアリング系学士課程、エンジニアリング系修士課程、情報専門系学士課程、または建築系学士修士課程のいずれかに✓を入れてください。認定種別の詳細については、JABEE Webサイトの「認定・審査」＞「受審と審査に必要な文書類」のページから「技術者教育認定に関わる基本的枠組」の第5章をご確認ください。

２）申請者、JABEE対応責任者、プログラム責任者

申請者は本認定申請を行う者で、申請時点の教育機関またはプログラムの責任者としてください。なお、以下のJABEE対応責任者またはプログラム責任者と重複してもかまいません。認定申請にあたっては、「JABEE対応責任者」（認定申請に関する教育機関の責任者。通常、校長、学部長、研究科長あるいは研究科教務関係責任者など）および「プログラム責任者」を決めて、申請書にそれぞれの氏名をご記入ください。「JABEE対応責任者」および「プログラム責任者」の役割については、JABEE Webサイトの「認定・審査」＞「受審と審査に必要な文書類」＞「審査関連書類」のページから「認定・審査の手順と方法」の3.2.1認定申請の項および用語の説明をご参照ください。また、記入いただいた「JABEE対応責任者」または「プログラム責任者」の情報に関して、予備審査期間中に変更（交代、メールアドレス変更など）が生じた場合には、その都度JABEEまでご連絡をお願いいたします。

３）予備審査申請プログラムの名称およびProgram Title：

予備審査の申請におけるプログラムの名称は、将来、本審査（新規審査）を申請する際の名称と異なっていてもかまいませんが、予備審査の結果暫定認定となった際にはプログラムの名称が公表されますので、将来、本審査を申請する際のプログラムの名称と一致させておくことをお勧めします。本申請書に記入されたプログラムの名称は、プログラムが暫定認定となった際に、JABEE Webサイトで国内用の暫定認定プログラム一覧表に掲載し公表されます。Program Titleは、プログラムが暫定認定となった際に、JABEE Webサイトで国際用の暫定認定プログラム一覧表に掲載し公表されます。

プログラムの名称もProgram Titleも、プログラムの内容を端的に示すものが望まれます。詳しくは、JABEE Webサイトの「認定・審査」＞「受審と審査に必要な文書類」＞「認定審査申請関連」のページから「プログラム名に関する注意」および「JABEE認定プログラムProgram Titleの付け方について」をご参照ください。

なお、プログラムの名称やProgram Titleを公表された後に変更する場合には、JABEEにご連絡ください（本審査の申請時に異なる名称で申請される場合については、ご連絡いただく必要はありません）。

「教育機関の名称」と「プログラムの名称」について：

例えば、大学において学科の中の一つのコースをプログラムとするときは、該当するコース名がプログラムの名称となり、大学名から学科名までが教育機関の名称となります。また、一つあるいは複数の学科全体を一つのプログラムとするときは、学科名がプログラムの名称となり、大学名から学部名までが教育機関の名称となります。

４）認定分野名

　　認定分野の名称は、以下に示す名称の中から選択してください。

【エンジニアリング系学士課程／エンジニアリング系修士課程】

化学及び関連のエンジニアリング分野

機械及び関連の工学分野

材料及び関連の工学分野

地球・資源及び関連のエンジニアリング分野

電子情報通信・コンピュータ及び関連の工学分野

電気・電子及び関連の工学分野

土木及び関連の工学分野

農業工学及び関連のエンジニアリング分野

工学（融合複合・新領域）及び関連のエンジニアリング分野

建築学・建築工学及び関連のエンジニアリング分野

物理・応用物理学及び関連のエンジニアリング分野

経営工学及び関連のエンジニアリング分野

農学一般及び関連のエンジニアリング分野

森林及び関連のエンジニアリング分野

環境工学及び関連のエンジニアリング分野

生物工学及び関連のエンジニアリング分野

【情報専門系学士課程】

CS（コンピュータ科学）分野

DS（データサイエンス）分野

IS（情報システム）分野

IT・CSec（インフォメーションテクノロジ・サイバーセキュリティ）分野

情報一般分野

【建築系学士修士課程】

建築設計・計画系分野

５）予備審査申請プログラムの内容

希望された暫定認定分野の妥当性の確認や、審査員の専門分野の決定のために使用させていただきますので、プログラムの概要を簡潔に記入してください。また、教育機関のWebサイトで公開されているプログラムの情報に関するページがありましたら、そのページへのリンク（URL）も記入してください。

申請書添付資料　　以下の資料を申請書に添付してください。

１）チェックリスト（様式１に記入）

２）学習・教育到達目標（箇条書き）

３）予備審査を希望するプログラムの大学、高専、学部、学科、専攻科、研究科または専攻内での位置付けが分かる構成図を添付してください。チェックリストの(４)プログラムの形態で、予備審査の申請プログラムとは別のプログラムが併存する場合には、特にそれらとの関係を含めて、入学、プログラム配属、修了までの学生の所属の流れ、区別がよく分かるように図示してください。また、複数の学科、専攻科または専攻にまたがる場合にも、それぞれ別のプログラムとの関係、区別がよくわかるように図示してください。

申請書の提出先と提出方法

提出先：日本技術者教育認定機構　事務局

提出方法：以下のいずれかの方法でご送付ください。

・メール添付（PDF形式ファイル）

送付先メールアドレス：accreditation@jabee.org

※文字認識可能なモードで作成したPDFファイルが望ましい。

・メール添付での提出に支障がある場合、郵送あるいは宅配便（部数：1部）

送付先住所

〒108-0014　東京都港区芝5-26-20　建築会館4階

申請書の提出期限

2025年3月31日

審査料等について

１）審査料等の金額：

審査料等の金額は、JABEEWebサイトの「認定・審査」＞「受審と審査に必要な文書類」＞「審査料関連書類」のページの「審査料・認定維持費」をご参照ください。予備審査の年度および暫定認定期間中は認定維持費の支払いは不要です。

２）審査料の支払い：

JABEEは予備審査の申請を受理した後、請求書を発行します。支払期限は請求書に明記します。

３）申請の取り下げ：

申請を取り下げる場合には、JABEE Webサイトの「認定・審査」＞「受審と審査に必要な文書類」＞「審査料関連書類」のページの「申請キャンセルについて」をご参照ください。